

aiwa

コンパクトデジタルカメラ

aiwa cam DCT

JA6-DCM0006

ユーザーマニュアル

aiwa

コンパクトデジタルカメラ

aiwa cam DCT

ご使用の前に

本製品を正しくご使用していただくために、ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや困ったことがあったときにお役立てください。

- 本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。
- 記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 当社では常に製品の品質改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。
- 本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

目次.....	3	各部名称.....	14
はじめに.....	5	microSD カードの挿入 / 取り外し.....	20
セット内容.....	5	microSD カードを挿入する / 取り外す.....	20
ご使用前のおことわり.....	6	充電.....	22
安全上のご注意.....	7	充電する.....	22
警告.....	8	電源オン / オフ.....	23
注意.....	10	電源オン.....	23
使用上のご注意.....	12	電源オフ.....	23
お手入れに関して.....	12	モード切替.....	24
結露（つゆ付き）に関して.....	12	写真撮影 / ビデオ撮影を切り替える.....	24
廃棄について（リサイクル）.....	13	写真撮影.....	26

目次

写真撮影画面	26
--------	----

写真を撮影する	28
---------	----

ビデオ撮影	30
--------------	-----------

ビデオ撮影画面	30
---------	----

ビデオを撮影する	32
----------	----

写真 / ビデオの再生	34
--------------------	-----------

写真 / ビデオの再生	34
-------------	----

設定	35
-----------	-----------

設定画面	35
------	----

カメラ設定	36
-------	----

システム設定	38
--------	----

パソコンとの接続	40
-----------------	-----------

パソコンと接続する	40
-----------	----

パソコンの外部カメラとして使用する	41
-------------------	----

スマートフォンとの接続	42
--------------------	-----------

Android スマートフォンと接続する	42
----------------------	----

iPhone と接続する	44
--------------	----

トラブルシューティング	46
--------------------	-----------

故障かなと思ったら	46
-----------	----

仕様	49
-----------	-----------

アフターサービス	53
-----------------	-----------

セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

※イラストと実際の形状は、変更になるなど、若干異なる場合があります。

☐ 本体



☐ USBケーブル



☐ microSDカードリーダー

☐ ストラップ

☐ キャリングポーチ

☐ クリーニングクロス

☐ スタートガイド
(保証書付き)

ご使用前のおことわり

- お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったことによって生じた故障や不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 停電や電力線上のノイズなどの外部要因、または天災や原因不明のネットワーク障害、その他の不可抗力によってお客様または第三者が受けられた損害（データの損失、その他の直接的、間接的な損害）、またはそれらによって生じた故障、もしくは不具合については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が本製品の使い方を誤った場合や、静電気や電氣的ノイズの影響を受けた場合、または故障、修理の際は、記録内容が変化したり、消失したりする恐れがあります。
- 重要な内容は、必ずパソコンなどほかの記録媒体にバックアップしてください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します。



取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの



取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。



警告

○下記の問題が発生した場合は、ただちにケーブルを外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

- ・使用中・充電中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
- ・本製品内部に水や異物が入った場合
- ・本製品を落とした場合
- ・本製品が破損した場合

○コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

上記の問題が発生した場合は、ケーブルを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。

- 本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 風呂場、シャワー室などでは使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触したりした場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- ぬれた手でケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。
- テーブルクロスやカーテンなどを掛けしないでください。じゅうたんやふとんの上に置かないでください。
- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を操作しないでください。交通事故の原因となります。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください



警告

- 本体を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。
- 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。
- 落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。
- 充電池の液漏れや、変色、変形その他の異常があった場合は、ただちに使用を中止してください。充電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、ただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、ただちに大量の水で洗浄し、医師に相談してください。
- 充電池の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。
- ディスプレイが破損し、液漏れした場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、ただちにきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐに拭き取り、石鹸で水洗いしてください。
- 下記の場所で充電・使用・放置しないでください。本製品の故障、感電、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
 - ・直射日光の当たる場所、ストーブのそば、炎天下の車内など、温度の高い場所
 - ・高温多湿の環境、油煙、ホコリの多い場所
 - ・押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください



注意

- 本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。
- 本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならない場合は、安全のためケーブルを抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。
- 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
- お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見たりした際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、ただちに使用を中止して医師の診断を受けてください。
- USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。



注意

- USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
- 端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、ケーブルを抜いてください。火災や感電の原因となります。
- 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
- パソコンと本製品を通信する場合、USBケーブルはパソコンのUSB端子に直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。
- USBケーブルを接続して本製品をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないように注意してください。
- 水などの液体が入った場合は、ただちにケーブルを抜いてください。火災や感電の原因となります。
- USBケーブルを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。

使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください

お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

結露(つゆ付き)に関して

- 結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。
 - ・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時
 - ・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時
 - ・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時
 - ・湿気の多い場所で使用した時
- 結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2～3時間程度室温で放置し、付着した水滴がとれるまでお待ちください。

廃棄について(リサイクル)

○箱や緩衝材

パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住いの市町村の指示に従って分別排出をしてください。識別マークは外箱に表示されています。

○製品

本製品に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルできます。

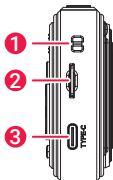
使用しなくなった製品は、一般のごみと一緒に廃棄せず、付属品も含めてお住いの地域の自治体の条例または規則に従って処分してください。



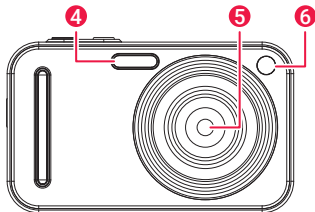
Li-ion

各部名称

本体左側面



本体正面



本体底面



各部名称

① ストラップホール

付属のストラップ等を取り付けます。

② microSD カードスロット

市販のmicroSDカードをセットします。

③ USB Type-C 端子

付属のUSBケーブルと市販のUSB AC 電源アダプターを接続して充電します。
また、パソコンに接続してパソコンの外部カメラとして利用したり、データを転送したりします。

④ フラッシュライト

暗所での撮影でフラッシュを光らせて撮影できます。

⑤ カメラレンズ

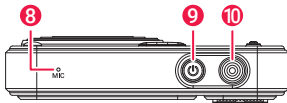
⑥ 自撮り用ミラー

⑦ 三脚取り付け部

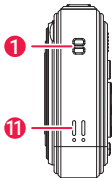
市販の三脚を取り付けできます。

各部名称

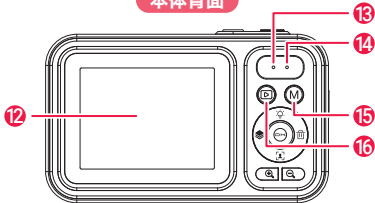
本体上面



本体左側面



本体背面



各部名称

⑧ マイク

⑨ 電源ボタン

⑩ シャッターボタン

写真/ビデオを撮影します。

⑪ スピーカー

⑫ ディスプレイ

撮影時の映像や本製品の情報が表示されます。

● タッチパネルではありません。

⑬ 充電LED

充電中に赤色に点灯します。充電が完了すると消灯します。

⑭ 電源LED

動作時に青色に点灯します。

⑮ モード切替ボタン

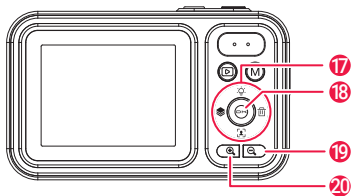
写真撮影、ビデオ撮影、設定の順にモードを切り替えます。

⑯ 再生ボタン

再生モードに切り替えます。再生モードでは撮影した写真/ビデオを表示/再生できます。

各部名称

本体背面



各部名称

17 方向ボタン

- ・メニュー選択時
上下左右に項目を選択します。
- ・撮影時
 - ☀ フラッシュライト設定
 - 📷 連写/タイマー撮影(写真撮影時)
 - 🖼 フィルター選択
 - 👤 シーン選択
- ・再生モード時
方向ボタン↑↓を押してファイルを選択します。方向ボタン→(🖼)で写真/ビデオの削除メニューを表示します。

- ・ビデオ再生時
方向ボタン←で音量を下げます。
方向ボタン→で音量を上げます。

18 OKボタン

- ・メニュー選択時
項目を決定します。
- ・撮影時
マクロ撮影のオン/オフ
- ・ビデオ再生時
ビデオを一時停止/再生します。

19 -ボタン

- 撮影時にズームアウトします。

20 +ボタン

- 撮影時にズームインします。

microSDカードの挿入/取り外し

microSDカードを挿入する/取り外す

写真/ビデオの撮影をする場合、データを保存するため、microSDカード（市販品）を本製品にセットする必要があります。

① 電源をオフにします。

② microSDカードスロットにmicroSDカードを挿入/取り外します。

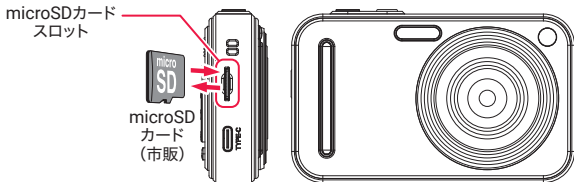
挿入する場合

microSDカード（市販）の金属端子面をディスプレイ側に向けて、microSDカードスロットに「カチッ」と音がするまでゆっくりと差し込みます。

取り外しする場合

microSDカード（市販）を軽く奥に押し込みます。microSDカードが押し出されるので、ゆっくりと引き抜きます。

microSDカードの挿入/取り出し

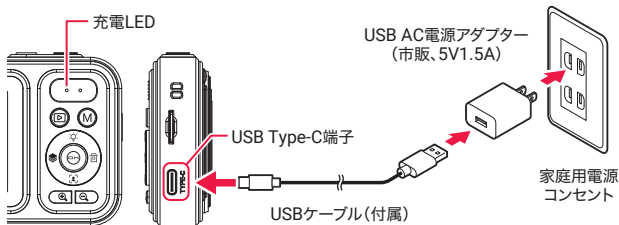


- 誤った向きで無理に挿入すると、microSD カードやデータが破損する場合があります。
- ほかの機器で利用していた microSD カードは、本製品で正常に使用できない場合があります。
- microSD カードを本製品で使用する際は、カードのフォーマット（初期化）が必要になる場合があります。フォーマットするとカードに保存されていたデータはすべて削除されます。ご注意ください。
- すでにデータが保存された microSD カードは本製品で使用しないでください。データの損失やそれによって生じた問題について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 電源がオンの時に microSD カードを取り出ししないでください。データが破損する場合があります。
- 出し入れの際は microSD カードの飛び出しにご注意ください。
- 動画撮影には UHS スピードクラス 3 以上の SD カードのご使用を推奨いたします。

充電

充電する

付属のUSBケーブルを使用して、市販のUSB AC電源アダプター（5V1.5A）から本製品を充電できます。充電時には充電LEDが赤色に点灯し、充電が完了すると消灯します。

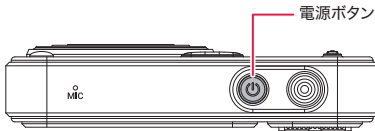


電源オン/オフ

電源オン

電源オフ時に本体上面の電源ボタンを約2秒長押しすると、電源LEDが青色に点灯し、ディスプレイに起動画面が表示され、電源がオンになります。

本体上面



電源オフ

電源オン時に本体上面の電源ボタンを約2秒長押しすると終了画面が表示され、電源LEDが消灯し、電源がオフになります。

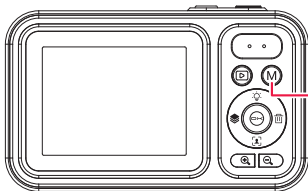
モード切替

写真撮影 / ビデオ撮影を切り替える

本体背面のモード切替ボタンを押すと、モードが切り替わります。

「写真撮影」→「ビデオ撮影」→「設定」の順にモードが切り替わります。

本体背面



モード切替
ボタン

モード切替

写真撮影	写真を撮影します。詳細は26 ページを参照してください。
ビデオ撮影	ビデオを撮影します。詳細は30 ページを参照してください。
設定	本製品の設定を変更できます。詳細は35 ページを参照してください。

写真撮影

写真撮影画面

写真撮影モードの画面です。画面には撮影時の情報が表示されます。



写真撮影

① 写真撮影モード表示

② 連写/セルフタイマー

③ ISO感度

④ 露出補正

⑤ 画質

⑥ マクロ オン/オフ

⑦ 写真解像度

⑧ 撮影可能枚数

⑨ フラッシュ撮影設定

⑩ microSDカード 挿入/未挿入

⑪ フィルター

⑫ シーン

⑬ 電池残量

⑭ ズーム倍率表示

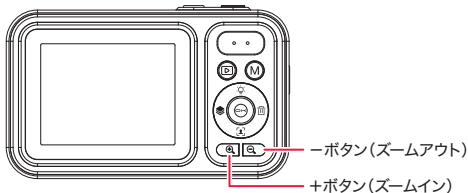
● 撮影可能枚数はあくまで目安です。実際と異なる場合があります。

写真撮影

写真を撮影する

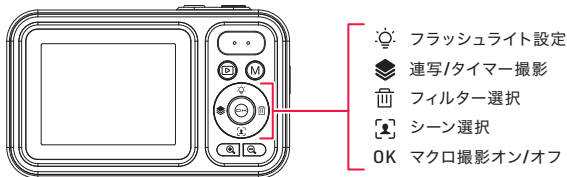
下記の手順で写真を撮影します。

- ① モード切替ボタンを押して写真撮影モードにします。
- ② 「+ボタン」でズームイン、「-ボタン」でズームアウトします。



写真撮影

- ③ 必要に応じて方向ボタンで設定をすばやく変更できます。

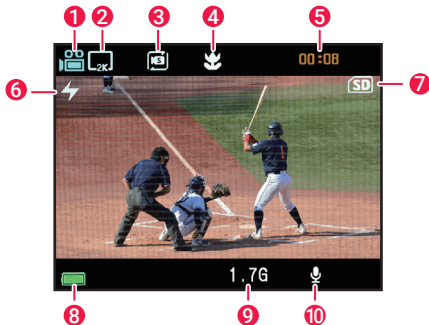


- ④ その他の設定を変更する場合、モード切替ボタンを押して設定モードに切り替えて、各種設定を変更します。
- ⑤ シャッターボタンを半分だけ押し続けると、自動的に画面中央の被写体にピントが合います。ピントが合うと画面中央の枠線が黄色から緑色に変わります。そのままボタンを押すと写真が撮影されます。撮影された写真は microSD カードに保存されます。

ビデオ撮影

ビデオ撮影画面

ビデオ撮影モードの画面です。画面には撮影時の情報が表示されます。



ビデオ撮影

.....

① ビデオ撮影モード表示

.....

② ビデオ解像度

.....

③ ループ撮影

.....

④ マクロ撮影

.....

⑤ 録画時間

.....

⑥ フラッシュ撮影設定

.....

⑦ microSD カード 挿入/未挿入

.....

⑧ 電池残量

.....

⑨ microSD カード空き容量

.....

⑩ マイク オン/オフ

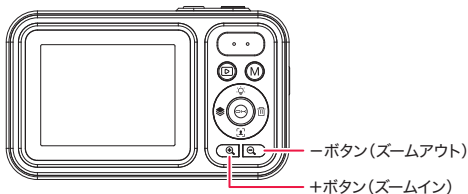
- microSD カード空き容量はあくまで目安です。
実際と異なる場合があります。

ビデオ撮影

ビデオを撮影する

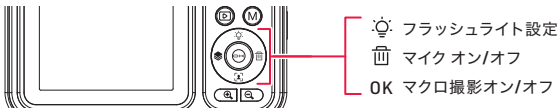
下記の手順でビデオを撮影します。

- ① モード切替ボタンを押してビデオ撮影モードにします。
- ② 「+ボタン」でズームイン、「-ボタン」でズームアウトします。



ビデオ撮影

- ③ 必要に応じて方向ボタンで設定をすばやく変更できます。



- ④ その他の設定を変更する場合、モード切替ボタンを押して設定モードに切り替えて、各種設定を変更します。

- ⑤ シャッターボタンを半分だけ押し続けると、自動的に画面中央の被写体にピントが合います。ピントが合うと画面中央の枠線が黄色から緑色に変わります。そのままボタンを押すとビデオ撮影が開始されます。画面右上に現在の撮影時間が赤字で表示されます。

- ⑥ 録画中にシャッターボタンを押すと撮影を終了します。撮影されたビデオはmicroSDカードに保存されます。

● 長時間撮影する場合、ビデオファイルは5分ごとに分割されて保存されます。

写真/ビデオの再生

写真/ビデオの再生

撮影した写真/ビデオを再生します。

① 再生ボタンで再生モードに切り替えます。最後に撮影した写真/ビデオが表示されます。

② 方向ボタン↑↓で撮影した写真/ビデオを選択できます。

- ・写真の操作

方向ボタン→：削除メニューを表示します。

モード切替ボタン：削除メニューから戻ります。

- ・ビデオの操作

OKボタン：ビデオを再生/一時停止します。

方向ボタン→：削除メニューを表示します。また、再生中はビデオの音量を上げます。

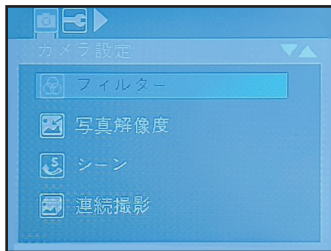
方向ボタン←：再生中にビデオの音量を下げます。

モード切替ボタン：再生中にビデオを停止します。また、削除メニューから戻ります。

設定

設定画面

設定画面では設定項目を変更できます。設定には「カメラ設定」と「システム設定」があり、方向ボタン←→で選択します。方向ボタン↑↓で変更したい項目を選択し、OKボタンで決定します。方向ボタン←で項目の選択に戻ります。



設定

カメラ設定

フィルター	写真/ビデオに選択した効果を加えます。
写真解像度	写真の解像度を設定します。
シーン	撮影するシーンモードを選択します。
連続撮影	連写撮影時の撮影枚数を設定します。
セルフタイマー	タイマー撮影の秒数を設定します。
オートフォーカス	オンにすると自動で画面中央にピントが合います。
タイムスタンプ	写真に日付や時刻を追加します。
ビデオ解像度	ビデオの解像度を設定します。

設定

ループ録画	ループ録画のビデオの長さを設定します。ループ録画を設定するとカードの空き容量が少なくなったときに古いビデオファイルを上書きします。
-------	---

設定

システム設定

露出	露出補正を設定します。
ISO 感度	ISO 感度を設定します。
ホワイトバランス	ホワイトバランスを設定します。
シャープネス	画像のシャープさを設定します。
画質設定	画質を設定します。
時間設定	年月日と時刻を設定します。 ● 電池残量がなくなると設定した日時がリセットされます。再度日時を設定する必要があります。
自動電源オフ	無操作時に自動的に電源がオフになるまでの時間を設定します。

設定

言語	メニュー表示言語を選択します。
スクリーンセーバー	設定した時間で画面をオフにします。
光源周波数	ご使用の地域に合わせて周波数を選択します。
操作音	操作音のオン/オフを設定します。
シャッター音	シャッター音のオン/オフを設定します。
カードのフォーマット	microSD カードをフォーマットします。 ● microSD カードをフォーマットするとカードに保存されていたデータはすべて削除されます。ご注意ください。 ● microSD カードはFAT32形式にフォーマットされます。
初期化	本製品の設定を工場出荷時の状態に戻します。
バージョン	本製品のソフトウェアのバージョンを表示します。

パソコンとの接続

パソコンと接続する

下記の手順でパソコンと接続してデータ転送できます。

- ① 電源がオンの状態で、本製品とパソコンを付属のUSBケーブルを使って接続します。
 - ② USB接続のモード選択画面で「USB接続」を選択し、OKボタンを押します。
 - ③ 本製品に挿入されたmicroSDカードのデータをパソコンから確認できます。パソコンの操作について詳細はパソコンの説明書をご確認ください。
- パソコンと接続してデータを転送している際は、USBケーブルを抜いたり、microSDカードを取り外したりしないでください。データが破損する可能性があります。
 - パソコンとの接続を解除する場合は、パソコンからハードウェアの取り外しを行ってください。詳細はパソコンの説明書をご確認ください。
 - パソコンとの接続を解除すると本製品の電源はオフになります。

パソコンとの接続

パソコンの外部カメラとして使用する

下記の手順でパソコンと接続してパソコンの外部カメラとして使用できます。

- ① 電源がオンの状態で、本製品とパソコンを付属のUSBケーブルを使って接続します。
- ② USB接続のモード選択画面で「PCカメラ」を選択し、OKボタンを押します。
- ③ パソコンのカメラアプリ等で外部カメラとして本製品を選択します。パソコンの操作について詳細はパソコンの説明書をご確認ください。

- すべてのパソコンにおいて、動作を保証しているわけではありません。パソコンによっては本製品が外部カメラとして認識されない場合があります。
- パソコンとの接続を解除すると本製品の電源はオフになります。
- パソコンの外部カメラとして使用する場合、パソコンからはピントの調整はできません。パソコンに接続する前にカメラでピントを調整した後でカメラをパソコンに接続してください。

スマートフォンとの接続

Android スマートフォンと接続する

USB Type-C端子のAndroid スマートフォンと接続してデータ転送できます。

- ① 本製品の電源がオンの状態で、本体とスマートフォンを市販のUSB Type-Cケーブルを使って接続します。
- ② 本製品のUSB接続のモード選択画面で「USB接続」を選択し、OKボタンを押します。
- ③ スマートフォンの通知領域に本体がUSBドライブとして表示されます。通知をタップすると本製品のmicroSDカードのフォルダがスマートフォンに表示されます。
- ④ 「DCIM」をタップします。本製品で撮影した写真やビデオが表示されます。タップして表示したり、ロングタップしてコピーなどを選択できます。スマートフォンの操作について、詳細はスマートフォンの説明書を参照してください。

スマートフォンとの接続

- スマートフォンと接続してデータを転送している際は、USB ケーブルを抜いたり、microSD カードを取り外したりしないでください。データが破損する可能性があります。
- スマートフォンとの接続を解除する場合は、スマートフォンから接続の解除を行ってください。詳細はスマートフォンの説明書をご確認ください。
- スマートフォンとの接続を解除すると本製品の電源はオフになります。
- すべてのスマートフォンにおいて、動作を保証しているわけではありません。スマートフォンによっては本製品が認識されない場合があります。

スマートフォンとの接続

iPhone と接続する

USB Type-C 端子搭載の iPhone と接続してデータ転送できます。

- ① 本製品の電源がオンの状態で、本体と iPhone の USB Type-C 端子を市販の USB Type-C ケーブルを使って接続します。
- ② 本製品の USB 接続のモード選択画面で「USB 接続」を選択し、OK ボタンを押します。
- ③ iPhone の「ファイル」アプリを開きます。
- ④ 「ブラウズ」をタップします。ブラウズ画面に移動します。
- ⑤ 「場所」から本製品を選択します。本製品で撮影した写真やビデオが表示されます。タップして表示したり、ロングタップしてコピーなどを選択できます。iPhone の操作について、詳細は iPhone の説明書を参照してください。

スマートフォンとの接続

- iPhone と接続してデータを転送している際は、USB ケーブルを抜いたり、microSD カードを取り外したりしないでください。データが破損する可能性があります。
- iPhone との接続を解除する場合は、iPhone から接続の解除を行ってください。詳細は iPhone の説明書をご確認ください。
- iPhone との接続を解除すると本製品の電源はオフになります。
- USB Type-C to Lightning ケーブルで本製品と iPhone を直接接続しての取り込みは対応していません。
- すべての iPhone や iOS において、動作を保証しているわけではありません。場合によっては本製品が認識されない場合があります。

トラブルシューティング

故障かなと思ったら

電源が入らない	○電池残量が無くなった可能性があります。充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。 ○電源オンにする際は電源ボタンを約2秒長押ししてください。
充電できない	○充電LEDが点灯しない場合、USBケーブルやUSB AC電源アダプターが正しく接続されていない可能性があります。USBケーブルやUSB AC電源アダプターが正しく接続されているか確認してください。 ○周囲の温度が低い場合、充電速度が遅くなったり、充電されない場合があります。

トラブルシューティング

撮影した映像/写真がぼやける	○レンズ部に汚れが付着している場合があります。付属のクリーニングクロス等で撮影前にレンズ部の汚れを取ってください。 ○パソコンの外部カメラとして使用する場合、パソコンからはピントの調整はできません。パソコンに接続する前にカメラでピントを調整した後でカメラをパソコンに接続してください。
電源がオフになってしまう	○自動電源オフがオンの場合、電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に電源がオフになります。自動電源オフの時間を変更する場合は、「設定（システム設定）」→「自動電源オフ」から時間を変更してください。 ○電池残量が無くなった可能性があります。充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。

トラブルシューティング

microSD カードが認識されない	○ microSD カードが正しい向きで挿入されているか確認してください。 ○ microSD をカメラで初めて使用する際は、フォーマットすることをおすすめします。
「フォーマットが正しくありません」と表示されて撮影できない	○ microSD カードの初期化が必要です。「本体設定」→「設定（システム設定）」から「カードのフォーマット」を行ってください。
日時がリセットされる	○ 本製品に挿入された電池残量がなくなると、本製品の日時情報がリセットされます。再度日時を設定してください。
動画撮影時、シャッターボタンを押しても動画が撮影できない。	○ microSD カードが正しい向きで挿入されているか確認してください。 ○ microSD カードの書き込み速度によっては動画が撮影できない場合があります。動画撮影には UHS スピードクラス 3 以上の microSD カードのご使用を推奨いたします。

仕様

製品名		aiwa cam DCT
型番		JA6-DCM0006
イメージセンサー		500万画素 CMOSセンサー
レンズ		F2.2
ディスプレイ		2.4インチ液晶、320×240ピクセル
写真	写真解像度	48M (補間 8,000×6,000) / 36M (補間 6,912×5,184) / 30M (補間 6,400×4,800) / 24M (補間 5,600×4,200) / 20M (補間 5,200×3,900) / 18M (補間 4,896×3,672) / 16M (補間 4,608×3,456) / 12M (補間 4,000×3,000) / 8M (補間 3,264×2,448) / 5M (2,592×1,944) /
	画像形式	JPG
	撮影モード	通常撮影、連続撮影、セルフタイマー撮影、マクロ撮影

仕様

動画	動画解像度	2K (2,560×1,440) 15fps / Full-HD (1,920×1,080) 30fps / HD (1,280×720) 30fps
	動画形式	MOV
	撮影モード	通常撮影、ループ撮影、マクロ撮影
	連続撮影時間	約4時間（スクリーンセーバー：1分） / 約3.5時間（スクリーンセーバー：オフ）（※1） ※連続撮影した場合、5分ごとに1ファイルが保存されます。
その他の機能		フィルター、シーン選択、露出補正、ISO感度設定、ホワイトバランス調整、デジタルズーム（×4）、自動電源オフ、スクリーンセーバー、多言語対応メニュー、PCカメラ
対応SDカード		microSDカード（FAT32形式、128GBまで）（※2）
端子、スロット		USB Type-C端子（充電、データ通信、PCカメラ）・microSDカードスロット
電源		リチウム充電電池（1,500mAh/3.7V） 充電時間：約2.5時間（※1）

仕様

使用環境	温度：0℃～40℃・湿度：30～85％（結露なきこと）
保存環境	温度：-20℃～80℃・湿度：0～50％（結露なきこと）
外形寸法	(W) 104.6 × (D) 24.6 × (H) 63.9 mm
重量	約118g
生産国	中国

仕様

※1：充電時間や連続撮影時間は自社試験によるデータであり、実際と異なる場合があります。

※2：動画撮影にはUHSスピードクラス3以上のmicroSDカードのご使用を推奨いたします。

■すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。

○aiwa およびaiwa ロゴはアイワ株式会社の登録商標です。

○iPhoneは、Apple inc.の登録商標です。

○iPhoneは、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

○Android は Google LLC の商標です。

○そのほか、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

○microSDカードは別売です。

■液晶画面について

以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。

○一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。

○明るさにむらが生じる場合があります。

○太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

アフターサービス

保証書について

- 保証書はスタートガイドに記載されています。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
- 保証規定は、スタートガイドに記載されておりますので、よくお読みください。

修理をご依頼の際は

- お問い合わせいただく前に、本マニュアルの「トラブルシューティング」のページをよくお読みください。
- ユーザーマニュアルの内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には、サポート窓口にお問い合わせください。

アフターサービス

チャットサポート

製品購入後のサポートに関するお問い合わせをFAQ形式のチャットで受け付けております。
下記のURL、またはQRコードからウェブサイトにごアクセスいただき、対象の製品をお選びください。

<https://aiwa.net/chat-service/>



FAQで解決できない場合は、チャットサポート内で有人対応もしています。
有人対応受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

aiwa

aiwa.net

website



X



Facebook



ID : @aiwamarketingjp

製品名:aiwa cam DCT

販売元:アイワマーケティングジャパン株式会社

1-00260817